

ロードオアシスひらた



Vol. 114

発行日

令和3年10月10日

発行所

株式会社 道の駅ひらた

発行人 駅長 高野哲也

電話 0247—55—3501

秋彼岸花市

第5波の中感染に注意しつつ



きれいな花を品定め

9月20日（月）～23日
(木) 道の駅ひらた特設会場で秋彼岸花市が開催されました。

福島県内主要市にも「まん延防止等重点措置」が発令される新型コロナウイルス感染症第5波のさなかとあって、できるだけ密にならないよう注意しつつの開催でした。

農家の皆さんのが丹精込めた花をはじめ、市場か

**子育て支援設備充実
設置型授乳室整備へ**

このロードオアシスでもしばしば取り上げていますが、道の駅の新たなミッションとして「子育て支援」のサポートがあります。今年1月28日に

ら仕入れた花々も合わせて数百束の花束が所狭しと並びました。おかげ様でたくさんのお客様にご来場いただきました。まだ一昨年はもちろん、昨年の売上水準にも戻つていませんが、きれいな花々に囲まれていると、希望を捨てず頑張つて行こうという気持ちになります。ご先祖様もきっと応援してくれているでしょう。

供用開始した紙おむつや除菌シートが購入できる自販機整備もその一環でしたが、このほど情報提携施設休憩所に、国土交通省の費用負担により、設置型の授乳室を整備することが決まりました。この設備は電源さえあれば容易に設置できるもので、清潔な環境で人目を気にせず授乳することができるため、子育て中のお母さんには喜ばれるとおもいます。設置にともない、休憩所スペースが多少狭くなりますが、皆様のご理解、ご協力をお願ひ致します。

設置作業は10月26日（火）午後を予定しています。工事にともなう休憩所の利用休止などはあります。事故防止のため動線規制をする場合があります。ご不便をおかけしますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。（次頁にイメージ写真）

- 9月1日（水）営業時間30分短縮開始

○ 9月3日（金）福島道の駅スタンプラリー役員駅長会議

○ 9月14日（火）自家用電気工作物定期点検5・30～7・00直売所・自動販売機停電

○ 9月18日（土）NTTドコモ出張相談会（～20日）

○ 9月20日（月）秋彼岸花市（～23日（木））

○ 9月27日（月）あぶくま地域づくり推進機構理事会

○ 9月30日（木）中間決算棚卸し

○ 10月7日（木）消防署立ち入り検査

○ 10月12日（火）会計事務所定例監査

○ 10月26日（火）設置型授乳室設置

(前頁から続く)



設置型授乳室イメージ図



出荷されたハバネロ

に留まりそうですが、試食してみたところ辛さは充分です。道の駅ひらたではほぼ5日おきに集荷を行い、加工業者に引き渡しています。

方市、いわき市の製造業者を訪れ検討を重ねてきました。試作品も徐々にできはじめ、来月21日に予定される収穫祭＆じんじょまつりではお披露目ができるよう開発を進めたいと関係者一同頑張っています。

ナホの中、静かに進行しています。今年度中に少なくとも3つの新商品を出すべく、平田村ハバネロ生産組合や流通業者、道の駅ひらたで、検討会議、企画会議を開催。製造を委託する業者さんの元でも打ち合わせを行っています。今までに喜多方市、いわき市の製造業者を訪れ検討を重ねてきました。試作品も徐々にできはじめ、来月21日に予定される収穫祭＆じんじょまつりではお披露目ができるよう開発を進めたいと関係者一同頑張っています。



いわき市の製造業者で打ち合わせ中

生産されたハバネロを様々な6次化商品に加工し、地域おこしにつなげようという「日本一辛い村プロジェクト」もコロナ禍の中、静かに進行しています。今年度中に少なくとも3つの新商品を出すべく、平田村ハバネロ生産組合や流通業者、道の駅ひらたで、検討会議、企画会議を開催。製造を委託する業者さんの元でも打ち合わせを行っています。今までに喜多方市、いわき市の製造業者を訪れ検討を重ねてきました。試作品も徐々にできはじめ、来月21日に予定される収穫祭＆じんじょまつりではお披露目ができるよう開発を進めたいと関係者一同頑張っています。

またコロナ禍が落ち着いたら少しでもお客様を呼べるよう、道の駅ひらた駐車場の植栽部分に草文字を描きました。人の目線では何が描いてあるかわかりづらいですが、少し高いところから見ると「日本一辛い村」と「ひらた」という字が読めます。このほど役場のご協力をドローンによる撮影を行いました。近々どこのテレビューエンジニアの取材を受けました。近々どこかのテレビ局で放送される（はず）です。



ドローンを使った撮影

- ◆「福島道の駅スタンプラリー」中止
- ◎例年11月～翌年5月に開催しているイベントですが、道の駅空の駅まつり同様今年も中止です。

◆「道の駅ひらた収穫祭第1弾」、「あぐくま高原新そばまつり」中止

◇編集後記◇

▽10月いっぱいは色々なイベントが中止になりますが、ここのことこの感染者減少、緊急事態宣言、まん延防止措置解除により11月は反転攻勢。

11月21日（日）に予定される収穫祭＆じんじょまつりは20日（土）と合わせ2日間開催になるか

現在ハバネロの収穫作業がピークを迎えています。今年は春の遅霜に続き初夏の降雹被害により、昨年の3分の2程の収量

生産されたハバネロを様々な6次化商品に加工し、地域おこしにつなげようという「日本一辛い村プロジェクト」もコロナ禍の中、静かに進行しています。今年度中に少なくとも3つの新商品を出すべく、平田村ハバネロ生産組合や流通業者、道の駅ひらたで、検討会議、企画会議を開催。製造を委託する業者さんの元でも打ち合わせを行っています。今までに喜多方市、いわき市の製造業者を訪れ検討を重ねてきました。試作品も徐々にできはじめ、来月21日に予定される収穫祭＆じんじょまつりではお披露目ができるよう開発を進めたいと関係者一同頑張っています。



エック！

